

令和6年度 中学1年 シラバス

□科目	総合的な学習の時間			
□授業時数	2時間/週			
□教材	ロイロノート			
□学習到達目標	<p>探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) □探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。</p> <p>(2) □実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。</p> <p>(3) □探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。</p>			
□成績評価基準	総合的な学習の時間で必要な知識・技能の習得状況、活動を行う姿勢（主体性、協働性等）から評価する。			
□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	4月	ガイダンス 1. 協働的な活動	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 授業進め方や取り組み方について理解する。 ◎ 他者とコミュニケーションをはかりながら、協働的に問題を解決する方法を体験的に学ぶ。 	
	5月	2. 校外学習に向けた調べ学習 3. プレゼンテーションを知る 1) 情報の収集	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 校外学習の見学地（葛西臨海水族園など）に関する調べ学習を行い、ロイロノートを使用してまとめる。 [テーマの例] 魚類の特徴とその意義、 生物の形態と生息場所との関係 ◎ グループでテーマを決め、それに関する情報をインターネットや図書館の書籍で調べる。 [テーマの例] 動物の分類、植物の分類 	
	6月	2) プレゼンテーション形式でのまとめ 3) クラスでの発表 4. プレゼンテーションを向上させる 1) テーマの設定	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ロイロノートを使用し、グループで調べた内容をプレゼンテーション形式にまとめる。 ◎ プレゼンテーションの手法や技能について学ぶ。 ・デザイン（文字の大きさ、配色など） ・話し方（話す内容、声の大きさなど） ◎ クラス内で発表をおこなう。 ◎ 新たに調べ学習を行うテーマを設定する。 [テーマの例] 宇宙開発、地球の歴史 	◎夏季課題： 情報の収集
	7月			
	9月	2) 参考資料の示し方 3) 情報の収集	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 参考資料の示し方を学ぶ。 ◎ 参考資料は、一種類の情報源にたよるだけでなく、復習の情報源にあたる必要性を理解する。 ◎ 設定したテーマに関する情報を適切に収集する。 	

令和6年度 中学1年 シラバス

□授業計画	月	単元・項目	内 容	備 考
	10月	4) プレゼンテーション形式でのまとめ 5) クラスでの発表(1)	◎ ロイロノートを使用し、調べた内容をプレゼンテーション形式にまとめる。 ◎ 適切な方法で参考資料を示す。 ◎ プレゼンテーションの手法や技能を活用する。 ◎ クラス内で発表をおこなう。	豊山祭での代表者展示
	11月	5) クラスでの発表(2) 5. 職業について 1) 自分の将来についての検討	◎ クラス内で発表をおこなう。 ◎ 総合学習発表会に向けたクラス代表生徒を選出する。 ◎ 自分が将来どのように社会に貢献すべきかを意識して、将来希望する職業について考える。	総合学習発表会
	12月			
	1月	2) 職業に関する知識の習得	◎ 希望する職業の一つを選び、それについて情報を収集する。 ・必要な資格 ・その職業に就くために必要な学歴 ・大学で学ぶべき学問分野	
	2月	3) 職業に関する情報交換	◎ 各自が調べたことを互いに発表し合い、自分の知らない職業について知る。 ◎ 互いの発表について、プレゼンテーションの技能について、相互に評価する。	
	3月			